Newsletter
ニュースレター
GEDATSU
2
VOL.691
令和２年２月１日発行　通巻691号
〒160-0007　東京都新宿区荒木町４　TEL03-3353-2191
発行所／宗教法人　解脱会　　発行人／岡野　英夫
編集人／蔵野　光宏
解脱会ホームページ　QR コード
http://www.gedatsukai.org
Eメール=gedatsushuppan@yahoo.co.jp

今月のみさとし／慈眼愛民の人物を切に求めるのが今日の日本である。（尊者のご遺文 264 頁）

令和２年　新年初会

新たな目標に向かって、各道場で新年初会

１月５日、午後１時より各直轄道場で新年初会が盛大に開催された。参加者は新春を寿ぐとともに、令和２年を迎え、本部布教活動方針のもと精進し、飛躍の年としていくことを誓い合った。

声高らかに岡野理事長が万歳三唱で新年を祝した（本部道場）

万歳三唱を行い一年の精進を誓い合った（御霊地道場）

世界平和と日本国繁栄を祈念して万歳三唱（関西道場）

本部道場では、はじめに本部役員らが御神前に整列し、拝礼行事の後、岡野英夫理事長は「今年の会員実践目標にあるように、皆さんで三聖地巡拝に参加させていただきましょう。三聖地に脈々と流れる、日本精神と建国の大理想を成し遂げた情熱と想いを私たちが引き継ぎ、一般の方も青年部の方も三聖地に触れ、その神気に触れることによって、自分の魂を呼び起こし、新しく再生させましょう」と講話した。最後に岡野理事長が声高らかに万歳三唱し、新たな年を祝した。

陽射し眩しく早春の暖かさに恵まれる中、多くの会員が**御霊地道場**に集い、新年を祝った。出講の西村晴雄常任理事が役員を代表して新年の挨拶をした後、講話では本部布教活動方針について、「真の思いやりとは感謝と共に行うこと、それが困難を開いてゆく」と述べ、さらに今年の会員実践目標に基づき、「三聖地巡拝に誇りを持ち、原点に返って金剛さまの御精神を忘れないことが大切」と述べた。

最後に、万歳三唱をもって終了。中庭にて祝いのお神酒が振舞われた。

関西道場では、関西圏域会員 280 名が集まった。まず役員挨拶で、本部役員らが御神前に立つ中、早川廣美常任理事が代表で挨拶し、国歌斉唱、年のはじめの歌斉唱、拝礼行事と進んだ。

早川常任理事は講話において「天皇陛下は国民の幸せを思い祈ってくださっている」と述べ、続いて「三聖地巡拝の尊さ」について話し、参加を呼びかけた。

第２部直会では、お神酒が振舞われ、和気あいあいとした雰囲気の中、新年を寿ぎ歓談する姿があちこちに見られた。

木村常任理事より新年のご挨拶で新春の慶びに沸いた（湘南道場）

日本国発展、解脱会発展を祈念し万歳三唱（中部道場）

鏡開きで新年を力強くスタート（札幌道場）

昨年 12 月に道場守護神のお社が新調された**湘南道場**では、本部より木村正則常任理事が出講し、神奈川、静岡両教区の会員が多数参集した。

まず、本部役員、教区役員と各支部長が正面に立ち、場内の会員と新年の挨拶を交わした後、木村常任理事が講話。祈りの奥深さを述べながら、思いやりの心で生きる大切さを伝えた。

直会では、会員たちがお神酒や温かい甘酒を汲み交わし、新年の門出を祝した。

令和の御代となり初の**中部道場**初会が開催され、160 名の会員が集った。

はじめに役員紹介と挨拶があり、出講者の服部宇之輔常任理事より「本年は干支で最初の子年にあたる、ねずみは子孫繁栄にも繋がる。また、日本の真価が問われる年でもある」との挨拶に続き、国歌、年のはじめの歌を斉唱した。「本部布教活動方針、実践目標」について講話があり、最後に万歳三唱を行い、新たな年のスタートを切った。

札幌道場では、穏やかな天候に恵まれ、約 90 名の参加者が集った。

はじめに、代表して出講の井上公郎道場長が新年の挨拶を述べた後、道林孝吉道東教区長、車康平道南教区長が挨拶に立った。講話の中で、井上道場長は、「本部の方針のもと、60 年に一度の庚子の年の意義を体し、三聖地巡拝の意義を再認識し、立教 100 年に向けてより一層精進させていただこう」と述べ、参加者一同心新たにした。

令和２年 青年初講座・成人式

各地でにぎやかに成人者を祝す

東京ブロック

１月５日、本部道場では、晴れて成人を迎えた 20 名が参加した。講師に岡野英夫理事長をお迎えし、「父母の恩と感謝」を中心とした勉強があった。その他に成人者とふれあうアタックチャンス、成人者代表より御礼の言葉が述べられた。

第２部では御神前にて成人者代表者が親への感謝の手紙を読み上げ、最後は、子から親、親から子のメッセージムービーが流され、会場は大きな感動に包まれた。親子の心の交流が深まり心温まる素敵な成人式となった。

北関東ブロック

１月５日、御霊地道場にて青年初講座および成人式が開催され、成人者４名を含む約 40 名が参加した。出講の西村晴雄常任理事よりお祝いの言葉を受けた後、記念品贈呈、成人者を代表して新井しおりさん(秩父中央支部)よりお礼の言葉があった。

さらに西村常任理事より「精心力の意義」「心を立派にし、社会のために役立てる人間になる」「三聖地巡拝錬成に向けて祈りや拝みの大切さ」についての講話の後、太神社殿にて正式参拝を行い、成人者の門出を祝った。

神静ブロック

１月 12 日、湘南道場にて成人式が執り行われ、今年は市川晃大さん（神奈川厚木支部）と佐々木紫苑さん（茅ヶ崎共恵町支部）の２名が成人者として参加した。

第１部では成人者をクラッカーで出迎えた後、堀精二道場長の祝辞に続いて、成人者を代表して市川さんが謝辞を述べた。

第２部では毎年恒例の成人者誕生年クイズの後、成人者の今後の抱負や両親へのメッセージなどがインタビューされ、成人者は終始笑顔で成人式を迎えた。

中部ブロック

１月 11 日、中部道場では、本年の成人者３名がいずれも女性で鮮やかな着物が会場に彩りを添えた。山本英次道場長より祝辞を受けて、成人者代表の近藤真生さん（名古屋西味鋺支部）が感謝とお誓いを発表。その後、毎年恒例の「二十歳の約束」が成人者から発表された後、親からの手紙が読み上げられると、それぞれが親心の有り難さに感じ入る様子が見受けられた。

最後に成人者 20 年間の軌跡をまとめたフォトムービーが上演され、会場内は輝かしい門出を祝す温かい拍手に包まれた。

関西ブロック

１月 12 日、関西道場にて青年初講座・成人式が開催され、本年度の成人者は 15 名、その内４名が参加した。中元敏彦道場長は新たな門出を祝すとともに、人に好かれる明るい表情を心がけることや、小さくてもいいから目標を持ち努力すること、親孝行の大切さについて講話した。

アトラクションでは、成人者全員が格付けチェックに挑戦。最後に「二十歳の節目を機に頑張っていきたい」との成人者の決意発表をもって終了となった。

西日本ブロック

１月５日、香川多度津支部にて成人式を開催。新たに成人となった大熊貴博さん（岡山灘崎町支部）を迎え、共々に喜びを分かち合った。今回、記念品の中には祝い升２つが贈呈され、これは成人になった記念として家族でお酒を酌み交わしてもらいたいとの想いを込められたもの。本部より出講の藤原了理事からは「今日まで育てていただいた両親や家族に恩返しをしていく期間です」と成人の意義を述べ、成人者を激励した。

北海道

１月５日、札幌道場では青年初講座・成人式を開催した。教区タイムでは、参加者各自が今年の目標を漢字１文字で考え、その漢字を選んだ意味と決意を発表し合った。成人式では、参加できなかった成人者に代わり参加した母親へ、花束と記念品の贈呈があった。井上公郎道場長は講話において、将来の日本について考え、行動できる人となるように呼びかけられた。参加者同士が交流を深め、多くのことを学んだ一日となった。

令和２年 元旦祭

新年の幕開けに多数の会員が御霊地に集う

雲一つない青空の下、新たな年を迎えた御霊地では、全国から多数の会員が初参りに訪れた。

元旦祭は午前 11 時から太神社殿前にて行われ、国歌斉唱、修祓、献饌と続き、岡野英夫理事長が祝詞を奏上した。

この後、岡野理事長、渡辺孝彦顧問、早川廣美常任理事が神前に玉串を奉奠し、参加者全員は早川常任理事に合わせて拝礼をした。

拝礼行事の後、年頭の挨拶に立った岡野理事長は「新たな目標に向かって、力強く元気に努力して庚子年らしく、力をおしむことなく発揮して大いに努力させていただきましょう」と述べられた＝写真左。

青年部によるうどん奉仕

式典後は、正月飾りや宝船を売る青年部の威勢の良い声が響く中、参加者は温かい五色うどんやお神酒などを頂きながら、新年の幕開けを祝い合った。

東京第６教区・こども会

上野動物園で命を学ぶウォークラリー

東京第６教区では 11 月 17 日、教区こども大会を「家族スクール」と銘打ち開催し、親子孫と幅広い世代が集い東京・上野動物園を見学した。この日は、小学生以下の子供たち 33 名を含めて、総勢 90 名が参加した。参加者の中には会員の導きにより会員外の８家族 20 名も参加し、会員たちと交流しながら楽しい１日を過ごした。

大会は、園内の数ヵ所に設けられたチェックポイントを探しながらのウォークラリーを実施した。チェックポイントでは、子供たちが動物を観察しながら命について楽しく学べるように工夫され、各所に動物の名前や特徴についての問題が出された。チェックポイントを見つけては急いで駆け寄り、家族や友達と答えを考える子供たちの真剣な表情や笑顔が随所で見られた。

昼食は青空の下で「パンダ弁当」を広げ、全員で交流しながらウォークラリーの答え合わせを行い、喜びの歓声やガッツポーズをする子供たちの姿が見られた。

また、帰宅後も参加した家族が楽しく話し合えるようにと作成された、「神様がつくられたもの」「尊者の足跡～上野公園・駅編」と題する資料が配られた。

最後は、動物にちなんだ可愛いお土産を手に、子供たちからは「また来たい」「楽しかった」などと嬉しい声が上がる中、楽しかった一日が終了となった。

東京第２教区・こども会

楽しくハロウィンパーティー

東京第２教区では 10 月 20 日、本部道場の地下ホールにおいてハロウィンパーティーを開催した。この日は、小学生以下の子供たち６名を含めて 23 名の参加があった。午後１時に拝礼行事、坂﨑康宏教区長が挨拶を述べた後、子供たちが両親や青年部員、一般の大人たちと共に、カボチャの形をしたバスケットを色画用紙を貼り合わせて工作した。続いて、ジェンガやパン食い競争などのゲームを参加者全員で行い、和やかに盛り上がった。

終礼行事が行われた後は、本部と教区で用意したたくさんのお菓子をお土産にもらった子供たちが、喜びに溢れた満面の笑顔を見せる中、楽しい一日が終了した。

東京第４教区・こども会

大人も子供も笑顔あふれる

12 月８日、東京第４教区が「子ども大会」を大岡山支部にて開催、子供 15 名を含む 82 名が参加した。

宮﨑尚担任部長の開会挨拶の後、聖徳太子ゲームや新聞陣地ゲームなどで触れ合い、毎年お楽しみの工作タイムでは、段ボールと紙パックを組み合わせたウォールポケットに色とりどりの飾りつけをして楽しい時を過ごした。

昼食は穏やかな青空の下、女性部特製のすいとんが入った豚汁に磯辺餅やあんこ餅などを全員でおいしく頂いた。

午後はお浄め、「神武東征」を紙芝居で学び、じゃんけん列車などの外遊びを楽しんだ。最後は子供たちお待ちかねのサンタタイム！　稽古を重ねた青年部の寸劇の後、無事にプレゼントを手にし、大人も子供も笑顔あふれる１日となった。

米国解脱教会

ミカエラさん準開教師に！

米国解脱教会理事会は、サクラメント教会の会員であるミカエラ・ロドリゲスさん（Micaela Rodriguez）を2020年１月より、新しい開教師候補生として任命し職員として採用した。ミカエラさんは今後サクラメント教会で事務の仕事をしながら、米国開教師の指導の下で６ヵ月から12ヵ月の開教師訓練を受け、最終的に岡野英夫総長の任命により開教師となる予定。ミカエラさん（31歳）は、メキシコ系アメリカ人７世で、息子のポップさん（14歳）と娘のアミさん（10歳）の２児の母でもある。過去８年、検眼の分野で働いてきた。米国解脱教会にとって念願の「米国生まれ」の女性開教師の誕生となり、これからの発展が期待される。

ミカエラさんは、教会の近くに住む祖母に、幼少期から六地蔵バザーに姉と共に毎年連れて行ってもらい、み教えに触れていた。以来、神学や哲学に興味があり、サクラメントの教会に行くようになってから、ますますそれが強くなっていったと言う。そんな中、教会で開教師の話があり、ご縁だと強く感じたミカエラさん。「これから開教師として勉強し、自分自身を高めながら、世界平和のために金剛さまの教えを広めていきたい」と抱負を語った。

七五三（SHICHI-GO-SAN）

米国解脱教会では、2019年11月10日にサクラメント、17日にロサンゼルス＝写真＝と、両教会で七五三が盛大に執り行われた。米国解脱教会では性別に関係なく、2019年に３歳、５歳、７歳の誕生日を迎えるすべての子供を対象にしており、昨年はサクラメントでは２名、ロサンゼルスでは11名の子供が参列した。行事では氏神様にここまでの成長に感謝を捧げ、今後の益々の健康と幸福、長寿を祈願した。その後、子供たちには会員から奉納された千歳飴が配られ、会員や家族みんなでにぎやかなランチを楽しんだ。米国解脱教会では日本の伝統行事を開催し、会員だけでなく知人や少しでも縁のある方を積極的にお誘いしており、日本文化を伝えつつ布教の一環として力を入れている。

東京第４教区・修法研修

若い世代の仲介者を育成

東京第４教区は11月24日、本部道場に於いて令和元年後期の「御五法修業次世代仲介者研修」を開催した。

今回は、若い世代を中心とした初心者をはじめ各支部幹事や青年部役員、教区役員を含め30名が参加した。

宮崎達郎教区長の挨拶に始まり、２名の体験発表の後、教区修法担当員の宮﨑尚担任部長が、仲介者・修業者・書記それぞれの心構えを修法シートに基づいて分かりやすく解説。お浄めを行い、午後からは実修として御五法修業を行った。最後に質疑応答を通しての指導があり、閉会挨拶をもって充実した研修は終了となった。

当教区は、今後も次世代を担う若手の育成を推進するとともに、支部の活性化と活動の充実に向けた様々な取り組みを企画している。

滋賀蛭谷支部・樹木魂感謝祭

大自然の命と魂に感謝捧げる

滋賀蛭谷支部では11月18日、第２回樹木魂感謝祭を開催し、早川廣美常任理事が本部出講、30名が参加した。

当式典は、天茶供養札の原料であるモミの木をはじめ、鳥獣虫魚樹木草の霊など、大自然の生命、魂のすべてに対して感謝を捧げるというもの。

式典では、祝詞奏上、玉串奉奠、勤行などが厳粛に行われ、その中では、供養札用材原木にお鎮まりの木霊様に対して感謝の天茶供養を捧げた。

当支部は昭和50年の設立以来、初代の小椋正美支部長、二代目の小椋一衛支部長、三代目の阿野茂樹支部長、現在の四代目の川嶋正雄支部長と代々にわたって、従業員の会員と共に天茶供養札となる木札を製作してきた伝統を持つ。このような大事な役目を持つ支部として、以前は支部会員だけで催行していた行事を、本部から出講を受け、大自然に感謝の思いを捧げる場を催したいとの、小椋名誉支部長、阿野前支部長の強い思いから、昨年より当感謝祭が開催された。今後も、地域を中心に教区や会員非会員の枠を越えた人たちの参加を広く呼びかけ、当行事の拡大と更なる支部の伸展を目指している。

終戦75年記念 沖縄慰霊巡拝のご案内

先の大東亜戦争における沖縄戦では熾烈な戦闘がくり広げられ、３ヵ月間に約 20 万人の犠牲者が出ました。そのうち半数の 10 万人が沖縄県民であり、県民の３人に１人の尊い生命が失われたと伝えられています。

かつて本会では、昭和 39 年より沖縄が本土復帰を果たすまでの８年間にわたり戦没者の慰霊と本土復帰を願って巡拝団を派遣し、また本土復帰から 40 年（平成 24 年）には慰霊巡拝を行いました。

終戦 75 年を迎える本年、改めて亡くなられた数多の霊魂に対する慰霊供養を通して、私たち一人ひとりが感謝の誠を捧げ、共存共栄全世界の平和を祈願すべく沖縄戦が終結した６月に慰霊巡拝を企画いたしました。今回の慰霊巡拝では、沖縄平和祈念公園をはじめとする戦跡における慰霊供養を行うと共に、沖縄の文化や魅力に触れられる観光も行程に取り入れました。さらに、沖縄地区会員との合同感謝会及び夕食を兼ねた懇親会も予定しております。

国立沖縄戦没者墓苑にて慰霊供養を捧げる（平成 24 年）

募集要項

●日　程

６月５日（金）～６月７日（日）〔2 泊３日〕

●参加費

〇現地集合

（航空券をご自身で手配される場合）37,000 円

〇羽田空港発着のみ

（航空券を本部に依頼する場合）70,000 円

往路：6/5 ANA995 羽田発　9：20 那覇着 12：05

復路：6/7 ANA472 那覇発 16：30 羽田着 18：55

●集合時間及び場所（現地集合の方）

集合時間　6/5　13：30

集合場所　那覇空港到着ロビー

●解散時間及び場所

解散時間　6/7　15：00

解散場所　那覇空港到着ロビー

●募集人数

80 名［定員になり次第、締切とさせていただきます］

●行　程

〇６月５日（木）

那覇空港着→結団式→沖縄県護国神社→波上宮→玉陵→ホテル着・夕食

※ 夕食はホテル近くの飲食店で各自でとっていただきます。

〇６月６日（土）

ホテル発（朝食後）→沖縄平和祈念公園にて慰霊供養→ひめゆりの塔にて慰霊供養→昼食→魂魄の塔にて慰霊供養→沖縄地区会員との合同感謝会・夕食懇親会→ホテル着

〇６月７日（日）

ホテル発（朝食後）→観光→昼食→那覇空港

※ 現地の状況などにより、やむを得ず行程を変更する場合もございます。

●利用ホテル

ホテルロイヤルオリオン［ツインルーム］

※ お１人でお申込みの場合は、本部の判断で同性の方と同室とさせていただきます。

●出発前日の御霊地宿泊について

宿泊を希望する方は、必ず５月１日までに総務部へご連絡ください。

宿泊費は無料です。但し、食事は各自でお願いします。

●参加費に含まれるもの

①航空運賃（羽田発着で本部に依頼した方のみ）、バス等の運賃

②ホテル宿泊料金（１室２名利用税・サービス料含む）

③食事代（朝２回・昼２回・夕１回　税・サービス料金含む）

④戦跡地等の入場料

⑤旅行業務取扱料金

●取消料

①５月 14 日以前の取消は参加費全額を返金します。

②５月 15 日～５月 27 日の取消料は参加費の 20% となります。

③５月 28 日～６月２日の取消料は参加費の 30% となります。

④６月３日の取消料は参加費の 40% となります。

⑤前日及び当日の取消料は 100% となります。

●募集締切

５月１日（金）

※ 但し、定員になり次第、締切とさせていただきます。

●申込先

解脱会本部（経理部）宛

〒 160-0007 東京都新宿区荒木町４番地

TEL 03-3353-2191（代表）

※ 添付の申込書に参加費を添えて下記の方法でお申込みください。

※ 申込締切後、参加案内を送付いたします。

●送金方法

（1）銀行振込みずほ銀行四谷支店

普通預金　203852（口座名：宗教法人解脱会）

（2）郵便振替　振替口座 00190-2-84974（名義：宗教法人解脱会）

（3）現金書留　現金封筒にて解脱会本部（経理部）宛

※ 上記（1）、（2）で申込みの場合、申込書は郵送または FAX により送付願います。

※ 詳細は各支部発送の「解発 2001 号」（1 月 1 日付）をご覧ください。

第 16 回 教区選抜実践作文コンクール最優秀 3 作品

最優秀賞に選ばれ、作品を朗読する仲佐さん

昨年の 11 月 28 日、第 139 回解脱金剛御生誕祭において、「金剛さまのビデオを見て」をテーマとした第 16 回教区選抜実践作文コンクールの表彰式が行われ、最優秀賞が 3 作品選ばれ、当日は仲佐浩美さんが代表して朗読した。

●最優秀賞
仲佐　浩美（江戸川北）
佐山　こころ（浜松河輪町）
折茂　和佳（神奈川厚木）

●優秀賞
長尾　和弥（神戸中央）
岡野　有希（埼玉北本宿）
伊藤　綾音（名古屋鳴海）

●佳作
設楽　恵菜（秩父中村）
鈴木　菜月（名古屋大幸）
高木　陽菜（雑司ヶ谷）

●努力賞
松田　拓真（三鷹連雀）
中村　咲紀子（中野）
井上　大和（川崎新城）
鈴木　大馳（伊東松原）
伊藤　嘉音（名古屋鳴海）
藤原　彩花（兵庫滝野）
田中　七海（御徒町）
田島　裕大（横須賀船越）
加藤　そら（平塚御殿）
松田　彩希（三鷹連雀）
濱名　美月（大森八幡）
井上　美空（川崎新城）

＝低学年の部 最優秀賞＝

こんごうさまのビデオを見て

東京第６教区江戸川北支部
小学２年　仲佐　浩美

わたしは、しぶの青年ぶのみんなと、こんごうさまのビデオを見ました。

わたしが、とくに心にのこったことは、えいぞうさんは、人のためになか間とがんばって、おさけをはこんだところです。なぜ心にのこったかを書きます。

えいぞうさんは、お父さんお母さんとはなれてそれだけでもたいへんなのに、しごとがうまくいかなくて、ぶったり、たたかれたりおこられたりしてもくじけませんでした。

わたしだったら、いやなことがあったら、すぐいえにかりたくなってしまいます。お父さんお母さんがいない中で、いじめられたら、かなしくなります。えいぞうさんは、一人でがんばってすごいと思います。

その上で、しごとを一生けんめいやって、みんなからしんらいされるようになりました。そして、なか間ときょう力して、しごとができるようになりました。それがすばらしいと思いました。

わたしは、今じてん車のれんしゅうをしています。まい朝、しんせきのおねえさんに手つだってもらって、すこしずつ、一人でこぐれんしゅうをしています。けれども、まだできるようになりません。ときどき、じてん車のれんしゅうがめんどくさくて、あまりれんしゅうしたくない時もあります。しかし、えいぞうさんがめげずにしごとをしているのを見て、わたしもあきらめずに、じてん車のれんしゅうをつづけようと思いました。これから、たくさんころんだりしてしまうかもしれないけど、まけずにがんばって、じてん車にのれるようになりたいです。

そのほかにも、学校生活の中で、お友だちといっしょにきゅうしょくのお手つだいをしたことがあります。きゅうしょくは、一人でじゅんびしてもたべることはできません。お友だちや、クラスのみんなときょう力しないと、たべられません。

えいぞうさんが、なか間ときょう力しておさけをはこべたように、わたしも、お友だちときょう力することで、きゅうしょくをたべることができました。このことがあって、なか間ときょう力することの大切さにきづきました。

このように、まい日すごしている中で、えいぞうさんの考え方や行どうは生かせると思います。なので、わたしは、えいぞうさんの考え方をわすれずに生きていけるといいなと思いました。

＝中学年の部 最優秀賞＝

思ったこと、がんばりたいこと

静岡教区浜松河輪町支部
小学３年　佐山　こころ

わたしは、DVD を見て心にのこったことは、まずさか屋で、はたらくことです。子どもでふつう自分一人ではたらくことはとてもこわいと思うけどえいぞうくんは、ゆうきをもって仕事ができてわたしはすごいと思いました。さか屋の人にも顔をたたかれても仕事をやめようとせず、いっしょうけんめいがんばっていました。わたしだったらすぐにやめたくなると思います。

次は、こんごう様がいろんなものを作っていろんな食べ物をむりょうであげてちょっとでも元気にさせれることは、一番すごいと思いました。かばんとかくつとかところてんのむりょうけんをわたしてところてんをみんなにあげるのは、「よくできるね」と作った人にほめてあげたいです。いただいた人もとてもうれしかったと思います。

もう一つは、船からおもいにもつをはこぶ所がよくできるなと思いました。力もちしかできない仕事だからわたしもやったらおもくてぜったいにはこべないと思いました。えいぞうくんは、小さいときにお手つだいで山の中を何時間も歩いたり、さか屋でさけをはこぶなどいろいろな仕事をいっしょうけんめいやったりしたから力がついたのだと思います。それだけではなく、心が強くてやさしかったのだと思います。力仕事はおきゅうりょうがよかったからかせいだお金を使って食べ物をみんなに分けたのがえらいなと思いました。

わたしは、トレーニングのボールを使ってやるわざがちょっとできません。でも DVD を見て気がつきました。

「出きないと言ったことは、出きない、出きると言ったことは、ちょっとずつできる」と思いました。トレーニングのときは、いっしょうけんめいがんばりたいです。

学校のじゅぎょうできらいなじゅぎょうがあります。それは、国語、算数、社会です。なぜかというと、読むこと、考えることがにがてだからです。でもちょっと前に算数と社会がちょっとずつすきになってきました。国語は、まだすきではありません。国語をちょっとずつすきになりたいです。

＝高学年の部 最優秀賞＝

「金剛さま」を見て

神奈川教区神奈川厚木支部
小学６年　折茂　和佳

私は、「金剛さま」の DVD を見ました。

金剛さまは昭和４年に解脱会を立ち上げました。そして、解脱の教えを説きひろめられたということが DVD を見て分かりました。

春と秋に行われる大祭。ごれい地とも言います。私は昔、ごれい地をスーパーだと思っていました。そしてごれい地はカタカナでゴレーチかと思っていました。なのでお母さんやお父さんに、「明日はごれい地があるから早く起きてね」と言われて、どうしてスーパーに早く行くんだろうと思っていました。しかしごれい地とはスーパーじゃないことが分かりました。そして DVD で知ったことは、ごれい地とは金剛さまの心や願い事がこめられた、大切な場所なんだということが分かりました。

金剛さまのご指導はとても厳しかったけれどとてもやさしい人だったそうです。ご指導が厳しいのは、みんなが幸せになれる心を育てるためだったそうです。なのでご指導を受けていた人は、厳しさの中にも深い愛情ややさしさをいつも感じていたそうです。また、そのころの日本は、戦争が続き、着る物も食べる物も少なくなっていました。そうした中で金剛さまは、みんなで力を合わせ、様々な物を作り、くらしに困っている人たちのために活動することをご指導されたそうです。

金剛さまは御五法を世に出しました。御五法はおまもりにも、家にあるおふだにも、御五法が入っていて、いつも太神さまに守られていることが分かりました。

私はいつも夜のねる前に天茶の供養をしています。その天茶の供養は、先祖とつながるためにしていることが分かりました。

支部の始まりは、金剛さまの教えを聞こうと自分の家を集会場所にしたのが支部の始まりだそうです。そして、支部などのことを解脱会と言ったそうです。

私は、手があるのも、足があるのも、お母さんのおなかの中で栄養をもらって、作られていると思っていました。しかし、太神さまによって作られていることが分かりました。そして、目が見えたり耳が聞こえたりするのも太神さまのおかげだということが分かりました。

「金剛さま」の DVD を見て、いつも元気に学校などに行けているのは、色んな人のおかげだということが分かりました。これからも、感謝の気持ちを忘れずに過ごしたいと思います。

春季大祭に向けて萬部供養を申し込みましょう

萬部供養は、金剛さまの御法力と陀羅尼経の功徳によって人類をはじめとする一切の霊魂、有縁無縁萬霊を、その発生にまで遡ってすべて供養し、霊魂を完全成仏せしめるはたらきがあり、さらにその霊格を高め、霊魂の躍動によって子孫を正しく守護するはたらきをもたらす尊い供養です。所属の支部を通して真心で申し込ませていただきましょう。

申し込む時の心構え

萬部供養は我々が日々生かされ、ご加護いただいている諸々の霊魂に対する感謝と御礼のご供養です。このご供養により、霊魂は完全成仏され、さらに生き生きとはたらいていただけるようになるのです。

萬部供養が執行されると、萬部供養の本証が御霊地に永久保存され、「霊祭執行之証」が申し込まれた会員に配布されます。金剛さまがご在世当時、配布された執行之証には、次のような内容の文章が同封されていました。

「今回、霊祭（おまつりすること）されたご意志をお忘れなく家族や親戚に伝えられ、この執行之証は家宝として保存してください」

萬部供養は、申し込む時の「意志」が大切ですので、申請時には、どの霊魂を申し込ませていただくかをよく考えて、家族で話し合い、支部長に相談しましょう。そしてご先祖さまに報告することはもとより、支部の御神前でご挨拶することが大切な心得です。

感謝と孝養のご供養

霊界入りした父母や祖父母に対しては天茶供養を充分にして、感謝と孝養の心を込めて萬部供養を申し込むことが基本です。また、土地関係や職業の関係で申し込む時は、日々そのお蔭で生活させていただけていることの御礼と報恩の気持ちを忘れないようにしましょう。

さらに、萬部供養では現在、生きている私たち自身もご供養させていただけます。それは「終身安楽」と「修身安楽」と呼ばれるご供養です。

●終身安楽

「終身安楽」は「一生の間、幸福に生活できますように」との意味があり、一家一族で特にお世話になった方々、目上の方々、大切な方々に対してのご供養であり、感謝の祈りを込めて申し込みます。

●修身安楽

「修身安楽」とは「自分の行いを正しく律し、立派な人になる」との意味で、人間として最も大切な道をふさわしく歩むためのご供養ですから、自分はもちろんのこと、家族や親戚の修身安楽を申し込むとよいでしょう。金剛さまは萬部供養の第１号にご自身をなされ、２号から21号までの修身安楽に御一族をされています。

なお、御霊地に永久保存する萬部供養の本証は、第１回目から経蔵に納められています。各家庭に配布される霊祭執行之証は、金剛さまのお言葉に従い、家宝として仏壇などに大切に納めさせていただきましょう。

「霊魂萬部供養申込書」記入例

●１回目とは別に、追加で申し込む時、その回数を記す。

２回

○　家　祖　先　代　々　之　霊
小林、山田、田中、山下、佐藤、中村

●申込者本人の名字は「○」で。それ以外の名字は同姓でも書いてください。

四谷　地区　土　地　無　縁　之　霊

●地区名を書く。

②　○　家　飼　犬、猫　之　霊

●「家飼之霊」は一種類一霊としますので先頭に②と霊数を記してください。

山川精肉店　営業関係　牛、豚、鳥　之　霊
民宿山川荘　営業関係　鳥　獣　虫　魚　之　霊

●営業関係の霊名は商品名・資材名を書いてください。

No,1

●申込書が複数枚の時は通し番号を記す。

☑開　教　以　来　先　亡　者　之　霊
☑戦　争　関　係　敵　味　方　之　霊

●レの印を記入する。

終身安楽
山田幸男　小林秀夫

修身安楽
山川　一　山川和子

●楷書ではっきりと書いて下さい。

山川太郎　山川好美　之霊
　　之霊
北本中学校生徒各家祖先代々　之霊

一霊につき帛料　500円　28霊　14,000円
〒160-0007　住所　東京都新宿区四谷町1-2　TEL 03-4567-8910
東京第一教区　四谷支部　申込者名　山川　一

●申込者本人が記入し、支部に提出してください。ボールペンで、楷書で丁寧に書いてください。

申込締切は４月15日です（本部必着）
（支部への締切日とは異なりますのでご注意ください）

令和２年度 研修スケジュール

【詳細・お問い合わせ】解脱会教育部・修法部
TEL03-3353-3667　FAX03-3353-3708
仲介者研修は 03-3353-3706 まで
◎研修中の連絡先（御霊地開催の研修時）
TEL048-592-7403　FAX048-593-0553
仲介者研修は 048-591-2526 まで

～新しい時代。 新しい自分に美しく生まれ変わろう～

各支部の充実と茶話会づくりに向け、み教えの学びを深めて参りましょう。

3月 青年コース　御霊地・解脱研修センター

3月21日(土)
～25日(水)

- ●費　用　15,000 円
- ●定　員　30 名
- ●参加対象　高校生～ 24 歳（4 月から高校生になる人も可）
- ●締め切り　2 月 25 日（※ 詳細は解発第 2003 号）
- ●申　込　参加希望の方は所属支部よりお申し込みください。
- ●申込用紙　各支部に送られる「本部通信」に添付されていますので必要事項を記入の上、お申し込みください。

4月 第160回 健康学園コース　御霊地・解脱研修センター

4月18日(土)
～19日(日)

- ●費　用　10,000 円
- ●定　員　50 名
- ●参加対象　会員とその家族、法縁者
- ●締め切り　3 月 25 日

5月 仲介者養成（基礎）コース　御霊地・解脱研修センター

5月30日(土)
～31日(日)

- ●費　用　10,000 円
- ●定　員　60 名
- ●参加対象　支部長及び支部長が認めた会員
- ●締め切り　4 月 30 日

6月 九州１日コース　サンメッセ鳥栖

6月14日(日)

- ●費　用　3,000 円
- ●定　員　60 名
- ●参加対象　どなたでも
- ●締め切り　5 月 25 日

6月 一般基礎コース　御霊地・解脱研修センター

6月20日(土)
～21日(日)

- ●費　用　10,000 円
- ●定　員　40 名
- ●参加対象　20 歳以上の会員、支部幹事
- ●締め切り　5 月 25 日

7月 御霊地勤労奉仕　御霊地お山・各施設

7月9日(木)
～11日(土)

- ●費　用　5,000 円
- ●定　員　20 名程度
- ●参加対象　どなたでも
- ●締め切り　6 月 15 日

7月 第161回 健康学園（関西）コース　関西道場

7月18日(土)
～19日(日)

- ●費　用　10,000 円
- ●定　員　50 名
- ●参加対象　会員とその家族、法縁者
- ●締め切り　6 月 25 日

8月 仲介者養成コース　御霊地・解脱研修センター

8月29日(土)
～30日(日)

- ●費　用　10,000 円
- ●定　員　60 名
- ●参加対象　支部長及び支部長が認めた会員
- ●締め切り　7 月 30 日

9月 一般基礎コース　御霊地・解脱研修センター

9月5日(土)
～6日(日)

- ●費　用　10,000 円
- ●定　員　40 名
- ●参加対象　20 歳以上の会員、支部幹事
- ●締め切り　8 月 15 日

10月 第162回 健康学園コース　御霊地・解脱研修センター

10月24日(土)
～25日(日)

- ●費　用　10,000 円
- ●定　員　50 名
- ●参加対象　会員とその家族、法縁者
- ●締め切り　9 月 25 日

11月 皇居勤労奉仕　皇居、及び赤坂御用地

11月16日(月)
～19日(木)

- ●費　用　5,000 円
- ●定　員　55 名
- ●参加対象　満 15 歳～満 75 歳
- ●締め切り　5 月 15 日

※ 宮内庁による抽選の結果、実施できない場合がございます。

11月 仲介者養成コース　御霊地・解脱研修センター

11月21日(土)
～22日(日)

- ●費　用　10,000 円
- ●定　員　60 名
- ●参加対象　支部長及び支部長が認めた会員
- ●締め切り　10 月 22 日